

<No26 : 応用 (路線測量) >

図 26 に示すように、起点 B P、円曲線始点 B C、円曲線終点 E C 及び終点 E P からなる直線と円曲線の道路を組み合わせた新しい道路を建設することとなった。B P と交点 I P との距離が 280 m、E C ～ E P の距離が 206 m、円曲線の曲線半径 $R = 200\text{m}$ 、交角 $I = 60^\circ$ としたとき、建設する道路の路線長 B P ～ E P は幾らか。最も近いものを次の 1 ～ 5 の中から選べ。

ただし、円周率 $\pi = 3.14$ とする。

なお、関数の値が必要な場合は、巻末の関数表を使用すること。

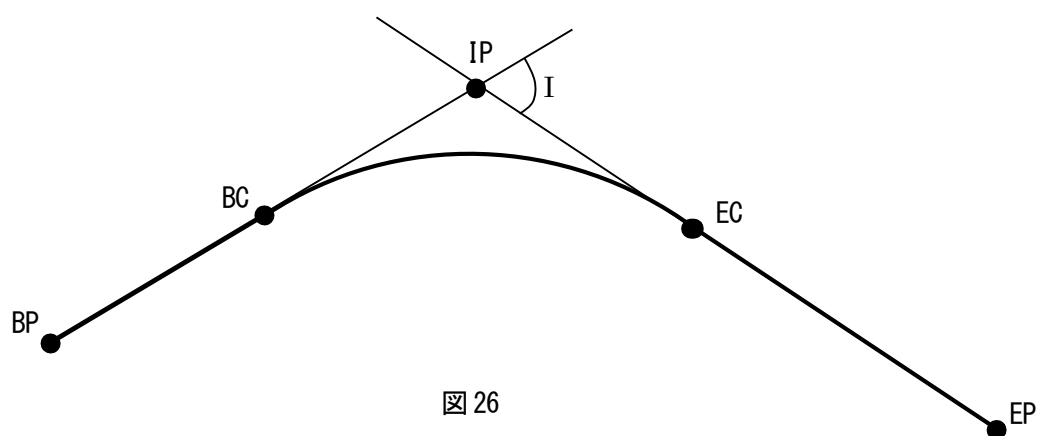


図 26

1. 476 m
2. 481 m
3. 580 m
4. 595 m
5. 606 m